



はるっこ

学校教育目標

～豊かな感性、確かな学力を身に付け、
たくましく未来を拓く子どもの育成～

中原小 めざす3つの「あ」

あいさつ **あ**りがとう **あ**きらめない

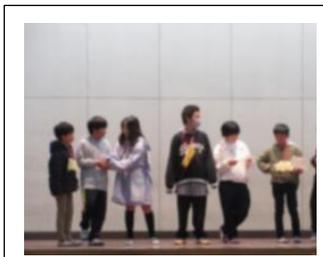
北九州市立中原小学校 校長 針尾 泰久

師走になりました！

今年も残すところおよそ1か月となりました。昔から日本では、12月のことを「師走（しわす）」と呼びます。ご存じの方も多いとは思いますが、師走とは、師（寺のお坊様）がお経をあげるために忙しく走り回る姿から「師走」と呼ぶようになったと言われています。とはいっても、忙しく走り回るのは、お坊様だけではありません。年末に向かっては「大掃除」もあります。また新しい年を迎える「お正月」の準備もあります。誰しもが忙しくなる時期です。また先日の学校通信でもお伝えいたしましたが、日が暮れることが早くなっています。この時期は、日暮れが早くなるだけでなく、気ぜわしくなるため、交通事故も多く発生しているとある新聞社の調査で発表されていました。ご家庭においても、再度、お子様に日暮れ前には帰宅するようにお話をしていただけたいと思います。

互いのよさを感じ取った一枝小との交流会！（5年生）

11月28日（木）に5年生の児童と一枝小学校の5年生の児童との交流会「一枝小学校かんげい会」がありました。この会の目的の一つに、2年後に中学校に進学した際に、子どもたちが顔見知りになっておくことで、同じクラスになった時に互いに声を



かけやすくなることでクラスに馴染みやすくなることがあります。この会の企画は、5年生の子どもたちが、総合的な学習の時間に時間をかけて、担任の指導・支援のもとでしっかり考え、話し合うことで実現したものです。内容は、「中原小学校の紹介」「라이어ゲーム」「もうじゅうがりに行こうよ」です。体育館の中で行いましたが、楽しそうな会話が広がっていました。会終了後、本校の子どもたちだけでなく、一枝小学校の子どもたちも「楽しかったです」「友達が10人できました」などの声を聞くことができました。互いのよさを感じあうことができたことは、今回の交流の成果と言えます。さすが、来年度は中原小学校のリーダーになるだけの力をもっているなど感じました。

インフルエンザの流行に気を付けて！

本市でも毎年多くの児童生徒等がインフルエンザに罹患しており、北九州市感染症発生動向調査感染症週報によると、令和6年度第47週(令和6年11月18日～令和6年11月24日)の定点あたりの報告数(1医療機関あたりの平均報告数)は、9.20であり、前週5.09より患者数が大きく増加しています。先日、学校より配布いたしました「保健だより 12月号」も参考にさせていただきながら、感染拡大防止にご協力をお願いいたします。